

積雪観測講習会と講演会

積雪観測は、積もった雪の性状を正しく把握するために行われます。観測値は、雪崩や吹雪の原因を探り、その対策を立てたり、道路の除雪や屋根雪処理等に应用する必要不可欠なものです。今回は、初心者でもわかりやすく学べるように、ベテランスタッフによる積雪観測の講習会を開催致しました。

また、積雪観測の最新のIT技術について地元の講師を招き講演して頂きました。

日時：2004年2月5日（木）10:00-15:30
場所：秋田県湯沢市中央公民館
（湯沢市佐竹町4-5, Tel:0182-73-1132, 湯沢市役所向かい）
参加費：2,000円（印刷物等資料代を含みます）
主催：（社）日本雪氷学会東北支部
（独）防災科学技術研究所 長岡雪氷防災研究所新庄支所
後援：日本雪工学会
湯沢市役所

スケジュール：

【積雪観測講習内容】10:00-14:55

1. 基本学習(10:00-11:00)
 - ①雪の性質を知る
 - ②災害時の雪
2. 野外観測(11:00-12:00, 昼食, 12:30-14:55)
 - ①降積雪の観測（結晶形など）
 - ②積雪断面観測（雪温、雪質、密度、硬度など）観測講師：佐藤 威・阿部 修・小杉健二
（防災科学技術研究所長岡雪氷防災研究所新庄支所）
沼澤喜一・山谷睦（日本地下水開発(株)）

【講演内容】15:00-15:30

演題：「新しい積雪観測技術について」
講演講師：柴田治郎（協同組合アキタニューフロンティア代表理事）

開催状況



● [雪氷科学普及活動一覧ページへ](#)